この本を読むと感じたことは、考え方からみた保母の歴史といえる。保母は保母という名前は、保育園・幼稚園・保育学校の教師などであるが、保母の歴史は、保母の定義、保母の役割、保母の活動、保母の立場、保母の必要性について、各時代にわたって考察されている。

中村允子

『保母——その生活の歴史』

この本は、保母たちの生活の変遷と、保母の歴史を、各時代にわたって考察されている。保母の定義、保母の役割、保母の活動、保母の立場、保母の必要性について、各時代にわたって考察されている。

書評

保育の歴史を勉強する会著

「保母——その生活の歴史」

中村允子

保母に対する考え方からみた保母の歴史は、集まった資料である。集まった資料は、保母の生活の変遷と、保母の歴史を、各時代にわたって考察されている。保母の定義、保母の役割、保母の活動、保母の立場、保母の必要性について、各時代にわたって考察されている。

保母に対する考え方からみた保母の歴史は、集まった資料である。集まった資料は、保母の生活の変遷と、保母の歴史を、各時代にわたって考察されている。保母の定義、保母の役割、保母の活動、保母の立場、保母の必要性について、各時代にわたって考察されている。

保母に対する考え方からみた保母の歴史は、集まった資料である。集まった資料は、保母の生活の変遷と、保母の歴史を、各時代にわたって考察されている。保母の定義、保母の役割、保母の活動、保母の立場、保母の必要性について、各時代にわたって考察されている。

保母に対する考え方からみた保母の歴史は、集まった資料である。集まった資料は、保母の生活の変遷と、保母の歴史を、各時代にわたって考察されている。保母の定義、保母の役割、保母の活動、保母の立場、保母の必要性について、各時代にわたって考察されている。